週刊
勤勞タイムス
毎週日曜日發行
定價 一部一円五十錢 一ヶ年六十円
廣告 一行二十円 場所指定十圓增
福島縣平市南町六七 印刷所 昭和印刷所
福島縣平市大町八番地 編輯發行印刷人 木村安次

平市五丁目
久 釜屋商店
會計 諸橋元三郎
電話九番九九番九九九番

民主黨石城部會結成大會に

栗栖藏相 竹田國務相 來平

民主黨石城部會結成大會は十八日午後一時平市公會堂日本間で開かれる筈中央より栗栖藏相、竹田國務、小澤代議士の一行も大會に臨むことになつた、一行は十七日來平同夜東部石炭鑛業會で各炭鑛經營者代表と懇談、甲陽館に一泊十八日午前中は常磐炭礦、古河好間礦を視察ヤマの人達を激勵一時より結成大會に臨む

木炭大增産

◎十日間で二万俵

石城地方一月上旬の製炭實績は卅二万七千六百十キロ（約二萬俵に）達し、十二月、月間の製炭數量八十七萬キロ余に較べ、急上昇した。この分で行くと一月の成績は百十萬キロ確實と見られ、輸送方面に大きな期待をかけられてゐる。

二百人乘り大型バス

平—湯本間へ出現

常磐交通株式會社社長野崎滿藏氏では今般濱通り地區の交通難解決のため、二百人乘りのトレーラーバス（時價百五十萬圓）を購入先づ、平—湯本間運行に充てゝゐる。これによつて、平、湯本の交通は大いに緩和され、更に各方部へこのバスが出現することを期待されてゐる。

常磐各地で

※※※※※※※

徹底的なヤミ取締り

生鮮食糧品のヤミ撲滅のため、全國各地の進駐軍々政部では特別監視班を編成、これとタイアップして我が當局も特別取締班を設け、常磐線各驛で徹底的なヤミ取締に乘出してゐるが、平驛では白米七十一俵、小名濱では鮮魚二百貫余、植田驛では米二十俵等、續々押收され惡質者は多數送檢されたが、今後益々取締は徹底的なるものと見られる

小名濱自給製塩組合で

組合金流用！

副組合長談！

某紙に前組合長小野武雄氏が、組合費に百萬圓の大穴をあけ其の中六十萬圓は自家の建築費に、あとの四十萬圓は他に融通したと報じているが、之れに就いて副組合長の佐川氏は次の樣に語つている。

勤勞哲學 ㊂

議論より實を行へなまけ武士國の大事をよそに見る馬鹿で、一体馬鹿とはなんだ馬鹿に、つける藥はないと言はるゝが、困つたものだからである。平野問題が、これに合格するからであるこゝが、わからない。恐るべきは、馬鹿と狂人で國は亡ぼされて亡ぶにあらずして、亡ぶるのである。自滅するのである。こゝが、恐るべきなのである、こゝがわからない愚なのだ。皇道哲學を書いて系統的な浩かんな大論文で博士にはなつたもの、敗戰ではハッキンとなつたと同じことであるこゝなんだこれが、本當でないからである。勞働ではあらうが、勤勞ではないからである。生哲學は薄すべらな本ではあるが、ハッキンにもならず著者は博士になつたともきかぬがこれは勤勞者であり、勤勞の結晶物だからである。勤勞と勞働とは、斯くも違ふことの識見を見逃してはならぬからである。馬鹿、は困つたもの

現在本人が東京の某病院へ入院重体のため、使途及び金額の明細は判明したものではない、本人は誠意を以つて善處すると言つて居り、組合側でも幹部協議の上あくまで圓滿に解決をする方針で進んで居ります、今回の報導に依つて大分、當組合に對する信用がゆるぎましたが塩は漁業界不振の今日小名濱として、重要な輸出物の役を果す製品で組合員も今後益々增産に勤むべく決意を新らたにし敢闘して居ります。今回の事は司直の手にゆだねずあくまで圓滿解決に努力して居ります

◎◎◎◎◎◎◎◎◎

小名濱に强盜

—現金五千圓を强奪—

小名濱町定西製塩所柳内安三郎さん（五六）方に去る十五日午前一時過頃洋服に地下足袋黑覆面の五人組强盜が押入り、安三郎さん妻のぶさん（五二）長女松枝さん（二六）二女千代子さん（二〇）の三人、雇人森貞夫君（二六）に短刀をつきつけて麻繩で縛り、猿ぐつわをはめた上押入に押込め、たんすから現金五千圓と洋服二着を强奪逃走した。

タイムス寸言

▼郵便鐵道又値上政府の聲千八百圓ベース、勞働者の聲

▼民主黨で結成大會にわざわざ大臣共來平いよ〳〵選擧近しか？

▼ヤミの徹底取締開始、困るはヤミ屋張切るは巡査

▼野球の機械化始まる。

▼市民のタケノコは盡き、官公吏、組合幹部の惡德は盡きそうもない。

社告

投稿歡迎

社會的、文化的日本再建に對する、建設的な意見をどし〳〵御投稿下さい

氏名、住所明記のこと

平市大町八番地 勤勞タイムス編集部

營業品目
コーライト、棒炭
各種藥工品
合資會社 平燃料工業所
山野邊秀松
平市正月町二番地
電話九一九番

（二）第三種郵便物認可　　勤勞タイムス　　昭和廿三年一月十八日　　改題第七十號

室内で出來る野球
新發明の遊戲機

終戰後スポーツの復活殊にとになつた、これは今迄の野球の流行は素晴しいものであるが、これをそのまゝ室内遊戲に應用した野球ゲーム出來るもので加藤金藏氏ランド器が錦町正木門七氏永年の工夫によつて發明されによつて製作販賣されるこれた斯界唯一の特許品で製作は平市杉平猪狩工務所が當ることゝなつたが今後全國を風びするものと期待されてゐる

石城雄辨大會
入賞者決る

石城青連の雄辨大會は去る十一日平市第三校で行はれたが入賞者は次の通り

知事賞　大野村　木田强
縣社會教育課長賞
　草野村　古市よし子
　勿來町　大原四郎

論說

平市文化發展の爲
公會堂を開放せよ

働く者の血と汗で創り上げた人民の文化はいつしか支配階級の獨占と化し今民主々義日本建設に當つて再び人民大衆の手に取りもどし大衆の文化的慾求にもかゝはら我々の文化は、過去のあらゆる文化を基礎として新しきものへの創造ず文化的資材並に施設が無主は働く勤勞大衆である。

而しほうはいたる人民大衆の文化的慾求にもかゝはら會堂は今なほ市役所が居座ず、爲政者の協力がなければその發展と新しき文化の創造は困難である終戰後各地で開かれてゐる多種多さいな催し、文化祭、ダンスや或いは辨論會等々盛り上る大衆の文化的慾求である。」然るに當地方に於てはかゝる大衆の要求にもかゝはら化日本建設の爲市郡當局爲して新しきものへの創造ず文化的資材並に施設が無く集會催しのごときは學校なければならぬ、その創造の外は何らみるべきものが

聚樂館

二十日より
ロマンスとスリルと正義の中に展開する海の西部活劇
「海賊ブラッド」
エロール・フリン　オリヴィアデイ　共演　ハヴイランド

平東寶
二十日より
「おほべら棒」
岸井明　藤原鷄太　主演

平館

二十日より
東寶作品
エノケンロッパの
「新馬鹿時代」（後篇）

世界館

二十日より
大映作品
「蝶々失踪事件」
岡譲二　見明凡太郎　及川千代　伊澤一郎　主演　三益愛子

働く者の文化祭

小名濱第一校で開催

小名濱民主協議會では十七日午後一時より第一小學校講堂に於て働く者の文化祭を盛大に開催することになつた
顧問　瀧田七郎
主幹　平子貞男

××××××
平の映畫界
××××××

文化ガイド社で新事業

民主々義文化ガイド社では今度相談部を設け青年の文化的社會的各種相談に應ず

平市四丁目
關内藥局

電話四〇番

織田齒科醫院

平市南町
織田豊太郎
電話四一六番

敷島テント店

平市六丁目

備完械機
染物の御用は
の位本術技
京屋染工場へ

大通り六九番
南町平市
電話四

田口辰雄商店

鼻緒は品豊富な當店！
履物問屋
平市本町五丁目三
電話（平）三七七番

石川洋服店

平市銀座通り
電話九五八番

松村醫院

福島縣平市白銀町
電話一〇七番

鈴木製車店

馬車、荷車製造
平市新川町二五

市川パン店へ

親切丁寧な店
パンの委託加工は
平市田町三番地
電話九三六番

永山クリーニング店

平市大町
舖主　永山眞彦
電話六〇六番

尾張屋商店

事務用品文房具
福助印帳簿發賣元
福島縣平市五丁目
電話九四七番

自鑑院告別式の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御參列戴き且御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の程有難く御禮申し上げます早速拜趨御禮申し上げます筈の處略儀乍ら書中を以て厚く御禮申上げます

昭和二十三年一月十七日　平市田町五拾壹番地

喪主　女　菊地晨子
妻　菊地秀子
親　戚　一同